

令和3年度前期 商業簿記Ⅰ（時間割：月曜日4限・水曜日3限）

I. 授業の目標

日本商工会議所（日商）がする簿記検定試験3級に合格すること。

II. 成績評価

1. 遠隔講義をオンタイムまたはオンデマンドで受講して各回の課題と演習問題に取り組み、必ず復習をして内容を習得するように努めてください。
2. 第1クォーターの**到達度確認を必ず受験してください**。検定試験の合否を成績評価に反映しますが、検定試験に合格していても、到達度確認を受験していなければ成績は不可になります。

III. 注意事項

- ・商業簿記Ⅰは、商業簿記Ⅱおよび工業簿記を含む会計プロフェッショナル育成プログラムにおける入門科目に該当します。令和3年度の新入生しか履修できず、来年度以降も新入生のみが履修可能な科目のため、今回の第1クォーター以外では履修できない特殊な科目です。
- ・履修の際は「商業簿記Ⅰ」（担当：高田・玉野）を履修してください。
- ・商業簿記Ⅱは、商業簿記Ⅰの履修を前提とし、連続的な関連科目として提供されます。そのため、**商業簿記Ⅰを履修すると、自動的に第2・3クォーターの商業簿記Ⅱも履修登録されます**。ただし、第1クォーターで商業簿記Ⅰを履修した場合でも、単位の修得状況にかかわらず、商業簿記Ⅱの履修を後で取り消すことは可能です。履修の取り消しを希望する場合は、教務係に申請してください。申請の時期や方法については、うりぼーネットや経営学研究科のウェブサイトでご確認ください。また、**商業簿記Ⅱのみの履修はできませんので、注意してください**。
- ・会計プロフェッショナル育成プログラムの科目は、履修科目の登録の上限にカウントされますので、単位数に気をつけて履修してください。商業簿記Ⅱの履修を取り消す場合、第2クォーターの履修取り消し期間中にご自身で取り消すことも可能ですが、その場合は履修科目登録の上限にカウントされますので、注意してください。教務係に申請して取り消すことを勧めます（詳細は商業簿記Ⅱの初回の講義でも説明します）。
- ・テキストは、**神戸大学生協（BELBOX 店）でのみ購入可能**ですので、初回講義が始まるまでに購入しておいてください。
- ・日商の統一試験は令和3年6月13日（日）です。やむを得ない理由がある場合を除き、この統一試験での受験を目標に学習を進めてください。統一試験は、団体申し込みと個人申し込みのいずれかの方法で受験可能です。統一試験の他に、ネット試験での受験も可能です。統一試験を受験できない等の場合は、ネット試験での合格をもって成績に反映することも可能です。その場合は、8月中旬の成績登録締め切りまでに合格証書のコピーを提出する必要がありますので、受験時期に気をつけてください。なお、4月12日より神戸大学生協で団体申し込みを受け付けます。団体申し込みの場合は、合格証書コピーの提出は不要です。詳しい内容については、初回の講義で説明します。

担当：高田・玉野

* 商業簿記Ⅰの履修等について、質問がある場合は高田（takada@pearl.kobe-u.ac.jp）まで連絡をください。